



田辺三菱製薬

田辺三菱製薬株式会社

2008年度 第3四半期決算概況

(2008年4月1日～2008年12月31日)

2009年1月29日

取締役 副社長執行役員
下宿邦彦

2008年度 第3四半期累計期間 決算概況



田辺三菱製薬

	2007年度	2008年度	増減		公表見込	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,235	3,253	+18	+0.6	4,200	77.5
売上原価	1,184	1,239	+55	+4.7	1,615	76.7
売上原価率	36.6%	38.1%			38.5%	
販管費	1,356	1,363	+7	+0.5	1,855	73.5
営業利益	695	651	-44	-6.4	730	89.2
経常利益	709	664	-45	-6.3	745	89.1
四半期(当期)純利益	376	321	-55	-14.5	330	97.3

公表見込: 今回修正した2008年度予想値 (Page.7参照)

セグメント別売上高

【2008年度 第3四半期累計期間 決算概況】



	2007年度	2008年度	増減		公表見込	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,235	3,253	+18	+0.6	4,200	77.5
（うち海外売上）	(277)	(279)	(+3)	(+0.9)	374	74.6
医薬品事業	3,011	3,025	+14	+0.5	3,906	77.4
国内医療用医薬品	2,653	2,636	-16	-0.6	3,371	78.2
海外医療用医薬品	177	195	+19	+10.6	267	73.3
一般用医薬品	46	42	-4	-8.7	56	75.3
その他	135	151	+15	+11.3	213	70.9
その他事業	224	229	+5	+2.1	294	77.9

国内医療用医薬品 主要製品売上高



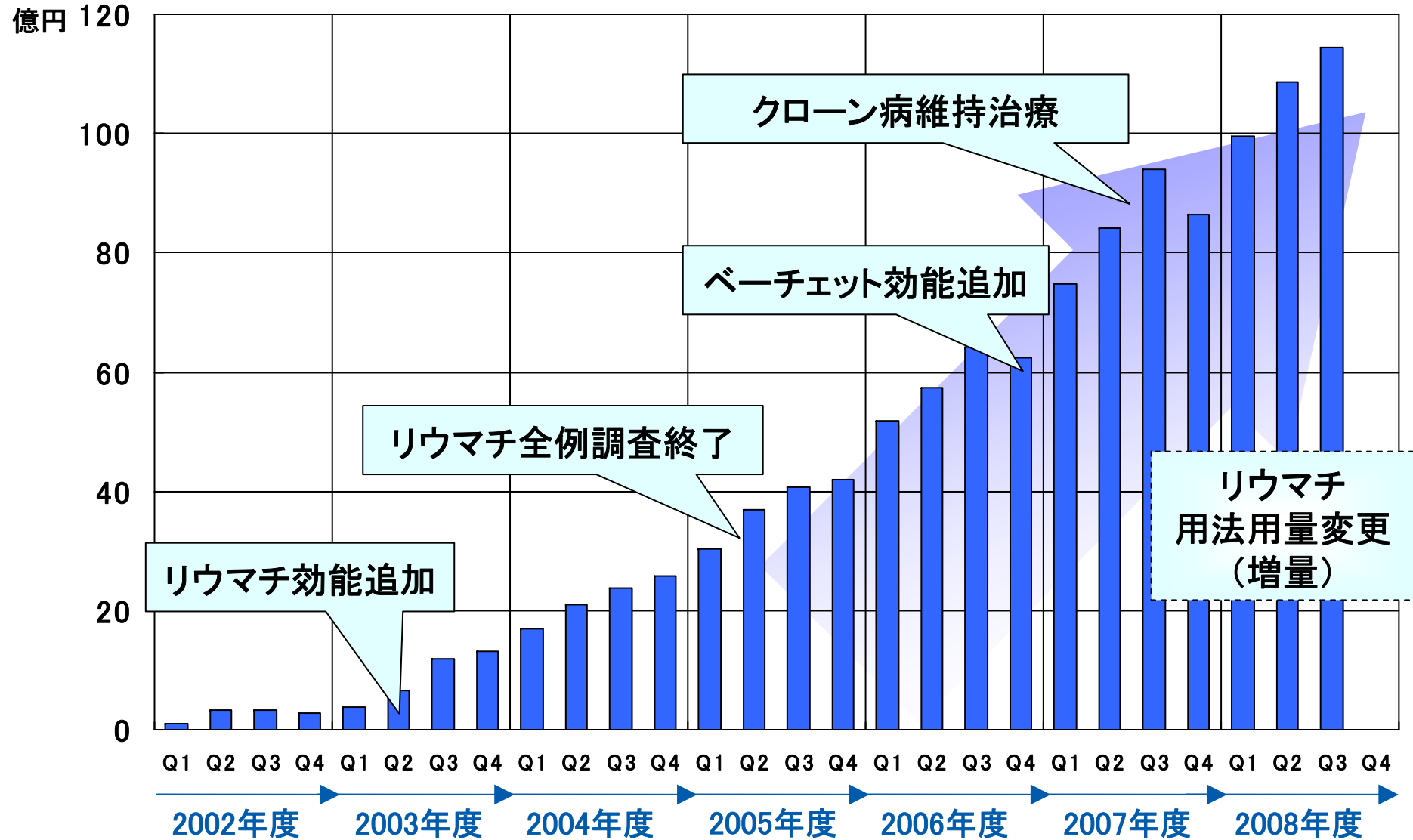
【2008年度 第3四半期累計期間 決算概況】 田辺三菱製薬

	2007年度	2008年度	増減		公表見込	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
国内医療用医薬品	2,653	2,636	-16	-0.6	3,371	78.2
レミケード	222	286	+64	+28.9	373	76.8
ラジカット	226	223	-3	-1.5	287	77.6
アンプラーグ	140	145	+5	+3.5	186	77.8
ウルソ	131	127	-4	-3.3	164	77.4
タナトリル	101	95	-6	-6.0	119	80.2
タリオン	51	60	+9	+17.4	102	58.9
セレジスト	122	128	+6	+4.8	163	78.5
ヘルベッサー	105	94	-11	-10.4	120	78.9
デパス	90	93	+3	+2.9	119	77.5
ヴェノグロブリン-IH	97	90	-7	-7.5	110	81.2
ワクチン	137	176	+38	+27.8	207	85.0
(内、インフルエンザ)	(65)	(62)	(-2)	(-3.6)	(68)	(91.6)
(内、ミールビック)	(54)	(91)	(+37)	(+69.8)	(110)	(83.0)

レミケード®の売上推移(薬価ベース)



【2008年度 第3四半期累計期間 決算概況】 田辺三菱製薬



売上原価・販管費



【2008年度 第3四半期累計期間 決算概況】 田辺三菱製薬

	2007年度	2008年度	増減		公表見込	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,235	3,253	+18	+0.6	4,200	77.5
売上原価	1,184	1,239	+55	+4.7	1,615	76.7
売上原価率	36.6%	38.1%			38.5%	
販管費	1,356	1,363	+7	+0.5	1,855	73.5
研究開発費	528	539	+11	+2.1	740	72.9
人件費	399	375	-24	-6.0	494	75.9
販売促進費	96	87	-9	-9.2	118	73.8
のれん償却額	26	75	+49	-	100	75.4
その他	307	287	-20	-6.7	403	71.1
営業利益	695	651	-44	-6.4	730	89.2

營業外損益・特別損益



【2008年度 第3四半期累計期間 決算概況】 田辺三菱製菓

	2007年度	2008年度	増減		公表見込	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
営業利益	695	651	-44	-6.4	730	89.2
営業外損益	14	13	-1	-4.9		
経常利益	709	664	-45	-6.3	745	89.1
特別利益	3	2	-1		1	-
特別損失	89	100	+11		141	70.9
特別退職金	16	39	+23			
減損損失	-	30	+30			
投資有価証券評価損	0	29	+29			
合併関連費用	56	-	-56			
工場閉鎖損失	14	-	-14			
四半期(当期)純利益	376	321	-55	-14.5	330	97.3

2008年度 業績予想の修正



田辺三菱製薬

	当初予想	今回予想	修正		2007年度実績	増減
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	4,200	4,200	-	-	4,094	+2.6
営業利益	730	730	-	-	725	+0.7
経常利益	745	745	-	-	736	+1.2
特別損失	105	141	+36	+34.3	203	-30.6
当期純利益	355	330	-25	-7.0	319	+3.3

開発パイプラインの進捗状況



2008年度第2四半期決算発表時点(2008年10月30日)からの進展 田辺三菱製薬

- ◆MP-424 (テラプレビル)
NS3-4Aプロテアーゼ阻害剤
C型慢性肝炎 国内フェーズ 3 (11月)
- ◆レミケード (インフリキシマブ)
抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤
クローン病 用法・用量の変更 国内フェーズ 3 (09年1月)
- ◆TA-1790 (アバナフィル)
PDE5阻害剤
勃起不全 海外フェーズ 3 (12月)
- ◆MP-124
PARP阻害剤
脳梗塞急性期 海外フェーズ 1 (12月)

08-10中期重点課題の取組み状況

2008年10月以降の取組み



◆ 効率的な組織・コスト構造の構築

- 早期退職 9月末:217名
- 人材総合マネジメントシステム導入【人事制度統一】(10月～)
- 枚方事業所閉鎖(12月)、名張研修所閉鎖(3月予定)

コストシナジー 115億円 創出見込み

- 鹿島工場を田辺三菱製薬工場に統合(4月予定)
(早期退職3月末)
- 国内サービス子会社再編(4月予定)

◆ ジェネリック医薬品事業の推進

- 田辺製薬販売、長生薬品合併 による販売体制強化
(4月予定)

注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。